

悩み事があっても 相談する人がいなかったら あなたはどうしますか



一人で悩んでいないで思い切って相談してみたいかですか。

問い合わせ市民相談室へ内線1140

「一人です。今までの相談実績をふまえて、なにかアドバイスはありますか?」
と伺ったところ、相談は誰にでもあ
ることなので、多少でも普段から考
えておく、問題が起きた時の対応
なども準備しておく、というアドバイ
ス。また、女性の立場として、女性を対
象とした女性生活相談があるのは、
とてもよいことだと思いました。家
庭内や子育ての場面で、どうしても
主婦に負担がかかり、ストレスなど
がたまりがちなとき、専門の相談員
さんに時間をかけてじっくりアドバ

「最後に市民相談の上手な利用方法
をお聞きしたところ、あらかじめ相
談内容をまとめ、資料などを一緒に
持参していただくと効率的でより適
切なアドバイスができます。」とのこ
とでした。また、相談は問題解決の
ため必要となる知識や方法を専門家
から提供するものであって、それを
実行して解決するのは自分自身であ
るという気持ちを持ってほしいです
ね。」とおっしゃっていました。
万一のときに、市民生活をしっか
りサポートしてくれる仕事。「暗い
表情で相談に来られたかたが、少
しでも明るい顔で帰られるのを見
るとホッとします。」という大島主査
のことは、印象的でした。

REPORTER'S EYE



【リポーター】
船戸朋子さん(北入曾在住)

リポーターズアイでは、行政の
しくみや話題性のあることがら、
市内のいろいろな施設などを、
市民のかたがレポートします。

今、広報さやまをお読みになって
いる皆さんにはあまり縁のないとこ
ろかもしれませんが、もし皆さんに
突然だれにも相談できないような悩
み事ができてしまったらどうしま
すか?今回は、そんな時とても頼り
なってくれるような、広報課市民相
談室へおじゃまして、担当の大島主
査から色々とお話を伺いました。
市民相談室では、一般相談、行政
相談、交通事故相談、税務相談、建
築・不動産相談、女性生活相談、人
権相談、法律相談の8つの相談を行
っていて、一般相談は祝日を除く月
曜日から金曜日までの毎日、他の相
談は曜日を決めて行っています。詳
しい日程は毎月25日発行の広報・お
知らせ版に掲載されていますが、い

ずれもベテランの相談員さんが豊富
な経験や知識を基に、親身になって
相談にのってくださるそうです。自
分の悩みがどの相談に当たるのか分
からない場合でも、電話ですす問
い合わせてみることをお勧めします。
内容によっては、直接相談に応じら
れない場合もあるそうですが、そん
な時は、他の適切な機関を紹介して
くれるなど、いつでもどこへ相談に
行ったらよいかはつきりすると思
います。
市民相談室で昨年受けた相談件数
は、2千362件にもなり、中でも
多かったのは一般相談で、全体の7
割になるそうです。世相を反映して
か、リストラなどで多重債務となっ
てしまつなどの金銭的問題で相談に
来る人が目立つとが、市内に住む外
国人からの相談も増えているそう
です。相談に関する相談も多いそう
で、「今までの相談実績をふまえて
なにかアドバイスはありますか?」
と伺ったところ、相談は誰にでもあ
ることなので、多少でも普段から考
えておく、問題が起きた時の対応
なども準備しておく、というアドバイ
ス。



プライバシーに配慮され
た相談室のレイアウト。